

和歌山県公用車メンテナンス及び管理最適化計画策定支援業務委託 公募型プロポーザル 企画提案書作成要領

本要領は、「和歌山県公用車メンテナンス及び管理最適化計画策定支援業務委託 公募型プロポーザル実施要領」に記載されている企画提案書の作成に関して必要な事項を定める。

1. 構成

企画提案書の構成は次の各号のとおりとし、別添の様式により作成すること。

(1) 企画提案書

- ① 表紙（様式 6）
- ② 直近 5 年間の公用車メンテナンス業務と同種同規模の契約実績（様式 7）
- ③ 直近 5 年間の公用車管理最適化計画策定支援業務と類似の業務実績（様式 8）
- ④ 業務実施体制（任意様式）
- ⑤ 企画提案書（任意様式）
- ⑥ 概算見積書（様式 9）

2. 規格

企画提案書の規格は次のとおりとする。

- ・原則 A 4 とし、左上端をホッチキス綴じにより作成すること。
- ・文字サイズは、注記等を除き原則 10.5 ポイント以上とすること。

3. 内容

企画提案にあたっては、「和歌山県公用車メンテナンス及び管理最適化計画策定支援業務委託仕様書」を熟読の上、次の項目について、企画提案を行うこと。なお、提案書作成に当たっては、写真、イラスト、イメージ、図表等を適切に用いてわかりやすいものとする。

(1) 企画提案書

- ① 表紙（様式 6）
- ② 直近 5 年間の公用車メンテナンス業務と同種同規模の契約実績（様式 7）
 - ア. 「公募型プロポーザル実施要領 3. 参加資格（1）⑧」の要件を満たす実績を記載すること。
なお、同種同規模の契約実績がない場合、参加資格を満たさないため注意すること。
 - イ. 契約実績を複数有する場合は、契約金額又は対象台数が大きいものを優先して記載すること。
 - ウ. 各業務実績を確認できる契約書の写し、履行証明書（自任証明含む）などを添付すること。
- ③ 直近 5 年間の公用車管理最適化計画策定支援業務と類似の業務実績（様式 8）
 - ア. 「仕様書案 B. 公用車管理最適化計画策定支援業務」に類似する業務実績について記載すること。
 - イ. 業務実績を複数有する場合は、対象台数が多いものを優先して記載すること。
- ④ 業務実施体制（任意様式）
 - ア. 仕様書案を熟読の上、業務実施体制について、図表等を活用し、チーム体制、指揮命令系統、従事人数、各担当者（氏名、所属、役職等）の配置、担当業務内容、業務方針・考え方及び緊急時対応等を分かりやすく記載すること。

- イ. 業務段階や業務別（メンテナンス業務、管理最適化計画策定支援業務等）に応じて体制を組み替える場合は、それぞれの実施体制を記載すること。
- ウ. メンテナンス業務を実施するにあたり、想定する整備工場との連携体制について、具体的な業者名を記載せず、エリアごとの提携件数や基本的な考え方等を記載すること。
- エ. 共同企業体で参加の場合は、代表構成員の業務実績について記載すること。

⑤ 企画提案（任意様式）

- ア. 仕様書案を熟読の上、企画提案を行うこと。作成に当たっては、写真、イラスト、イメージ、図表等を必要により用いてわかりやすいものとする。
- イ. メンテナンス業務及び管理最適化計画策定支援業務それぞれの実施方針について示すこと。
- ウ. 「仕様書案A. 公用車メンテナンス業務（１）～（９）」及び「仕様書案B. 公用車管理最適化計画策定支援業務（１）～（３）」の項目ごとに、業務実施にあたっての配慮事項、課題認識及び業務手法等について提案すること。
- エ. 800 台以上あり、広域エリアに分布する車両の整備を確実に実施するための期日管理、車両所有所属との調整、県への支援の考え方について記載すること。
- オ. その他、独自の提案、強み等について記載すること。

⑥ 概算見積書（様式 9）

- ア. 消費税及び地方消費税を含めた金額を記載すること。
- イ. 概算見積書の金額は、公募型プロポーザル実施要領 2（４）「委託業務に要する予算（委託上限額）」を超えないこと。
- ウ. 業務項目ごとの内訳（項目、工数、単価、金額等）を記載した積算内訳書（任意様式）を別途添付すること。

4. その他

書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法（平成 4 年法律第 51 号）によるものとする。